

会 議 録

会 議 名 (審議会等名)	平成19年度 第2回川西市公民館運営審議会		
事 務 局 (担 当 課)	生涯学習部 中央公民館 (内線 4580)		
開 催 日 時	平成19年9月26日(水)9時45分~		
開 催 場 所	川西市中央公民館 3階 講座室		
出 席 者	委 員	敷地委員長・後藤副委員長・森委員・佐道委員・生田委員 ・小柳委員・武村委員・十河委員 計8名	
	そ の 他		
	事 務 局	玉邑室長・後藤館長・横田主幹・山川課長・山川館長・吉田館長・大塚館長・宮崎館長・白岩館長・溝口館長・畑館長・南館長・大日野館長・神吉主任・中塚主査 計15名	
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	1. あいさつ 2. 報告事項 (1) 阪神地区公民館運営審議会委員連絡協議会第2回役員会について (2) 平成19年度公民館講座案内(後期)について (3) その他 3. 議題 (1) 公民館貸館事業について 4. その他		
会議結果	別紙のとおり		

審 議 経 過

No.1

	<p>1. あいさつ 敷地委員長 玉邑室長</p> <p>2. 報告事項 (1) 阪神地区公民館運営審議会委員連絡協議会第2回役員会について 日時 平成19年7月27日(金) 場所 西宮市立中央公民館 敷地委員長</p> <p>(2) 平成19年度公民館講座案内(後期)について 事務局説明</p>
委 員	<p>昨年、黒川の「里山まつり」の前日、黒川公民館を訪れた。地域の人々が互いに協力し、活気があった。その時、公民館までの交通が不便であると心配されていた。その点について、ケーブル又は能勢電の駅から歩く道中も里山体験と位置づけPRしてはどうか。</p>
事務局	<p>歩くといっても幼児や高齢者には、30分以上かかるので、厳しいのでは。駐車場の準備もしているが、集中する恐れがあるのでPRしていない。</p>
委 員	<p>講座の有料・無料の基準がわかりにくい。歴史、文学も人気のある講座は、受講できる人と出来ない人との間に不平等が生じている。全て有料にすればどうか。</p>
事務局	<p>基本的に講座の有料・無料の取扱いについては、公民館運営審議会のご意見である「原則無料」に基づき、館長会で決定している。今後、公民館運営審議会の意見を聞きながら、基準について検討していきたい。</p>

* 主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

委員	「知識を取得」する講座は無料で「能力を取得」する講座は有料という区分けがもたれている。高齢化の進展で、能力と健康に関する講座の人気の高い。
委員	意見として3点ある。講座は、原則無料。公民館の在り方としては無料が基本だと思う。知識の取得で、同じ種類（歴史・文学）や同じ講師の講座に固定し、同じ人が全館回っているのではないか。新しい受講者へ広がっていないのではないか。参加者の分析が必要ではないか。文化講演会の費用等、在り方を見直してはどうか。地区公民館の講座企画力も参加者も充実しているの、そのあたりにまわせる部分はないか。各館、コミュニティとの共催が増加しているのは、いいところである。19年秋の講座で館外学習が増加している。これは、今期の特徴であり評価できるが、それに伴う課題、例えば事故対策等充分押さえておく必要がある。
委員	コミュニティの声を聞きながら地域の特性を生かしつつ講座を企画するのは、本市の特徴でありとてもいい。地域の中で呼び掛け合い参加者を広げていく力のもととなる。
委員	有料化の基準がはっきりとしていないので、今後の検討課題として見直しも含めて取り組んで欲しい。文化講演会の費用について、参加者に費用を求めてはどうか。それにより、地区館により多くの予算（報償費）を配分できるのではないか。登録グループが趣味の仲良しグループに終わらず、社会に還元出来るグループになるように、公民館が研修会などを通して導いていくべきである。
委員	家庭教育は範囲が広いが、これに関する講座を企画して欲しい。また、退職者が地域デビュー出来るきっかけとなる講座を企画してはどうか。
委員	後期講座であるが、魅力的な講座が多い。親子リズムは落選者が多いが、落選者に対する対応はどうか。落選通知の発送のみか。
事務局	この講座は、春実施で好評だったので、秋に再度実施した。受け入れの人数が限られているので、講座の回数を増やして対応している。子ども対象の講座は、公民館講座全体として春に募集が多い。
委員	今後も充実を期待する。

* 主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

委員	人気のある講座は「初めての人」のみ対象に受け付けてはどうか。
委員	しかし、初めての人が継続していく手段も必要である。
委員	実際リピーターが多いのか？
事務局	中央公民館では、確かに同じ講師や講座（歴史・文学）にリピーターは多い
委員	講座を受講し、いきいきとするのは大切である。その後、自分達で自立してグループをつくるのはベストだが、リーダーになる人がいないので、次々と講座を渡り歩く人が多いのではないか。講座受講生に、次のステップの用意が必要。同じ講座を繰り返すのでは無く、自立を促す手法を提供するような講座の企画を期待する。
事務局	文学・歴史に関する講座は繰り返し開催しているが、趣味・実技の座はグループ化している場合が多い。 （例）川西南、ピアノ講座・中央、ハンゲル講座等はグループ化、三味線はグループ化が出来なかった理由等を説明
委員	登録グループも何かを還元していく様に、グループの中から指導者の育成も必要ではないか。
委員	情報発信の手法、市、社会教育、全体でまとめて情報発信出来ないか、例えば「福祉の子育てガイド」の様なものを作成してはどうか。人材育成（リーダーの養成）コーディネーター役の育成のための講座の企画も必要ではないか。
委員	参考になるかどうか分からないが、指導者育成の事例として提示します。この夏、柔道の1ヶ月体験講座を実施した。30名の応募があり、そのほとんどが幼児であった。幼児を持つ親は、このような講座に敏感であると思う。 受講者の親で、柔道の経験者と体験者にも毎回柔道着を着用して

* 主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

	<p>参加してもらった。すると、子ども達もいきいきと活発になった。講座終了後に20名が継続された。このように体験者・経験者を呼び込んでサポートしてもらおうのも指導者育成の手法ではないか。</p>
事務局	<p>他部局にいと、公民館の講座の事は知らない場合が多い。福祉部局等と情報交換をしながら講座の情報発信を工夫していきたい。</p>
事務局	<p>公民館講座は、家庭教育推進にかかる補助事業費で運営されている講座もある。PRの方法等、協議会を通じても工夫していきたい。</p>
委員	<p>以前から気になっているが、公民館講座の企画への市民参加について、状況を説明願いたい。</p>
事務局	<p>主事会で4月より検討をしており、20年度を目処に実施していきたいと考えている。</p>
	<p>3. 議題 (1) 公民館貸館事業について</p>
	<p>事務局説明</p>
委員	<p>有料化の方向を公民館運営審議会が承認してからかなり月日が経過しているが、現在の問題点はどこか。</p>
事務局	<p>有料化の方向は了承を得ている。受益者負担の割合が問題で、中央より地区館を安く考えている。使用料の減免の件も検討中である。全庁的に類似施設は一斉に有料化する方向で、有料化を前提に</p>

* 主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

	意見をいただきたい。
委員	中央公民館の場合、大集会室は広いので料金の面で負担が大きい。1 / 2 部分使用等検討できないか。また、大集会室でしか出来ない 種目について配慮は必要であると思うが。
事務局	大集会室については、負担率を下げる方向で検討している。調理室については、光熱水費分を入れているため、単価を高めに設定している。
委員	他施設や他の部屋を紹介する等、利用者に配慮がいるのではないか。
委員	減免の基準をはっきりしないと混乱する。有料化になると、行政利用優先とはいえない。コミュニティセンター・行政センター・公民館と併設しており、有料化によりサービスの低下にならないように、人材、施設等行政内部の整理も必要である。
委員	類似施設との調整は、公民館が中心になって行って、問題が起こらないようにする必要がある。
委員	先日、NPOの会合で「活動拠点が有料になったら」というテーマで話し合いを行った。そこでは、市民に対してどの時点で説明があるのか市民の思いも聞いて欲しい。十分な説明を望む。
委員	利用者への説明が大切。説明責任を果たすため、現実としてどん

* 主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

	なことが必要か考えるべきである。
委員	利用者側に立って、登録グループの保護を考えるべきである。行政利用が多く、月4回のところ2回以下の時がある。
委員	今後の審議スケジュールについて確認し、次回日程を調整すべきである。
事務局	10月24日に公民館運営審議会を開催していただき、11月20日頃の教育委員会に提出、その後、12月市会に上程の予定です。
委員	審議の手法ですが、時間が限られているので、以前審議した内容からの変更点のみ議論すればいかがか。また、事前に資料を配付していただけるとありがたい。
事務局	資料は事前に送付します。
事務局	料金の設定及び減免の件を委員の皆様にも見ていただく予定です。
事務局	次回は10月24日9時30分から公民館運営審議会を開催し、終了後、社会教育委員の会を開催しますので出席方よろしく願いいたします。

* 主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。